



活躍する地域おこし協力隊員

質 疑

歳 出
(町の支出)

総務費

移住相談会の実績は

笹原委員

移住相談会を6

回は、回開いたようだが実績は。

商工観光課長

相談会が6回で96人、本町へのツアーが2回で18人の参加。移住に至ったケースはなかった。

鷹山地区の活性化と観光交流は

佐々木委員

鷹山地区で

の集落ネットワーキング形成事業、町の観光交流との連携は。

企画政策課長

観光協会等との連携により、地域の事業をもとにして観光交流を拡大していきたい。

地域おこし協力隊員の将来は

笹原委員

町としてどうな

っているか。

町長

新たな視点で地域づくりに参画していただき、できれば定住してほしい。

職員の時間外勤務は

奥山委員

特に若い人に対しての時間外労働が問題になっている。少し

民生費

町保育協議会への支援は

奥山委員

40年も前から活

動をしている協議会である。会報発行への補助だけでなく、保育の質を考え、もう少し手立てをするべきでは。

健康福祉課長

協議会の自主的な活動を尊重し、各園の連携がはかられる形での支援について、考えていく必要がある。

衛生費

美しい郷づくり推進事業の実績は

石川委員

地域の環境保全を推進しているが、実績は。

町民課長

有価物回収を実施している団体への補助のほか、固形石鹼作り、EM発酵液による小中学校プールの清掃、エコドライブ講習会などを実施している。

